

<b>① 件名</b>	かわまち交流拠点整備事業における観光交流施設（生鮮マーケット）運営会社への出資について
<b>② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）</b>	<p><b>【背景】</b>  中心市街地の活性化によるまちなか商業のにぎわい創出や、地産地消の推進、地場製品の販路回復・拡大、石ノ森萬画館と連携した観光客の集客増加を図るため、基幹産業である農林水産業と深く結びついた「観光交流施設」の整備を目指す。  昨年12月、観光交流施設の生鮮マーケット部分の施設整備・管理運営を行う民間会社「株式会社元気いしのまき」が設立された。</p> <p><b>【目的】</b>  市が運営会社に対し出資することで、運営会社の活動を支援し、「かわまち交流拠点」の整備を推進する。</p>
<b>③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性</b>	<p>〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">有</span>・無〕  第3章 地域資源を活かして元気産業を創造するまち  第7節 年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する</p> <p><b>【石巻市震災復興基本計画】</b>  施策大綱3 自然への畏怖の念を持ち、自然とともに生きる  大区分4 地域資源を活かす</p>
<b>④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）</b>	<p>平成26年11月 石巻市観光交流施設に係る運営会社設立準備委員会  （～平成27年12月まで全5回開催）</p> <p>平成27年12月 市議会全員協議会（運営会社への出資する旨を説明）</p> <p>平成27年12月 運営会社「株式会社元気いしのまき」設立</p> <p>平成28年 4月 地域・まちなか商業活性化支援事業（中心市街地再興戦略事業）採択  （運営会社の申請）</p> <p>平成28年 4月 運営会社臨時株主総会（増資募集要項の決定）</p>
<b>⑤ 主な内容</b>	<p>※会社の増資募集計画  現在の資本金 10,000千円（民間25者による）  増資後の資本金（計画値） 30,000千円（既存株主の追加出資、新規株主の出資による）</p> <p><b>【市の出資額】</b> 100万円（資本金が3,000万円となった場合の市の出資比率3.33%）  →「出資比率3%以上」：帳簿閲覧権（会社法第433条）等の権利を有する。</p> <p>※なお、出資額が資本金の25%未満であり、また市として経営に主導的な立場を確保しておらず、貸付や損失補償等の金融支援を行わないことから、本市「第三セクターに関する指針」に定める第三セクターには該当しない。</p>

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の出資が、運営会社の経営基盤強化の一助となることで、観光交流施設（生鮮マーケット）の施設整備及び安定的な運営を支援する。</li> <li>・会社の財務状況を把握できる帳簿閲覧権等、運営会社の経営の健全性に関する一定の権限を確保する。</li> <li>・市が観光交流施設を中核的な施設として位置付け、一体的整備を推進している「かわまち交流拠点」の形成に資する。</li> </ul>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
<p>県内自治体の株式会社への主な出資状況は以下のとおり。</p> <p>女川町：「女川みらい創造株式会社」（テナント型商業施設「シーパルピア女川」の運営） →資本金10,000千円、町出資額2,400千円、出資率24%</p> <p>気仙沼市：「株式会社気仙沼産業センター」（海鮮市場「海の市」及びシャークミュージアムの運営） →資本金634,500千円、市出資額300,000千円、出資率47.2%</p>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
<p>平成28年 6月 市議会第2回定例会に提案（出資） 平成28年 7月 出資金の払込み</p>
<p>※【参考】運営会社の取組</p> <p>平成28年 6月 取締役会（増資割当の決定） 平成28年 7月 増資の登記申請 平成28年 9月 特定民間中心市街地経済活力向上事業計画 認定申請・決定 地域・まちなか商業活性化支援事業費補助金（中心市街地再興戦略事業）交付申請・決定</p> <p>平成28年10月 観光交流施設（生鮮マーケット）工事着工 平成28年度末 観光交流施設（生鮮マーケット）竣工</p>
⑨ その他